

マンション管理業務における個人情報漏洩事故について

当社の業務については、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、当社が受託しているマンション管理業務において、一部の管理組合の領収書等保存資料に使用した台紙に印刷ミス用紙（以降「コピーミス用紙」という）を裏紙として使用し、記載されていた個人情報を漏洩した恐れがあることが判明しました。

個人情報の不適切な取扱いを行ってしまったことについて、深くお詫び申し上げます。

今後、このようなことの無いよう、当社規定の「個人情報保護方針」「個人情報の取扱いについて」を全社員に対し改めて指導、教育し、二度とこのような事故を繰り返さぬよう再発防止に努めてまいります。

1. 事故の概要

当社社員が受託業務（マンション管理業務）において会計処理業務を実施するにあたり、領収書等保存資料の台紙としてコピーミス用紙の裏面を使用した際、不注意により個人情報（管理組合名、部屋番号及び個人名）が含まれたコピーミス用紙を一部で使用し、当社にて保管していた。

後日、会計処理の確認のために管理組合担当監査役に資料を一時的に預けた際、領収書等保存資料の台紙裏面に個人情報の記載のある紙が使われている旨の指摘を受けた。

2. 漏洩おそれのある個人情報

- ・顧客情報（マンション管理組合）：56名分の管理組合員氏名
※一部においてはマンション名、部屋番号を含む
- ・協力業者社員情報：85名分の協力業者名及び社員名
- ・当社従業員情報：20名分の当社従業員の氏名

3. 発生原因

マンション管理組合の領収書等保存資料の台紙として、コピーミス用紙の裏紙を不適切に使用したこと。

4. 再発防止策

当社社員に「コピーミス用紙の使用禁止」の社内周知を徹底（周知済）
領収書等保存資料の台紙に使用していた裏紙を白紙に交換（実施済）

5. 今後の対応

「個人情報保護方針」「個人情報の取扱いについて」を全社員に対して改めて指導、教育し、二度とこのような事故を繰り返さぬよう再発防止に努めてまいります。